日本の航空100年 航空・宇宙の歩み 目次

刊行のことば（財）日本航空協会 会長　近藤 秋男

第一部　航空・宇宙の歩み

第１章◇日本の航空100年
―民間定期航空の視点から／記念出版事務局

日本の民間航空輸送100年の大略
1．明治・大正時代から大東亜戦争終結まで（1910年～1945年）
2．航空禁止から航空再開へ（1945年～1950年代）
3．ジェット化から大型機大量輸送時代へ（1960年～1970年代）
4．規制緩和そして競争へ（1980年～1990年代）
5．首都圏空港の拡充とオープンスカイ（2000年代）

第２章◇日本の宇宙開発半世紀
―「ペンシルロケット」から「はやぶさ」へ／的川 泰宣

1．日本の宇宙活動の夜明け
2．「おおすみ」の誕生と二本立て体制の成立
3．国際舞台に駆け上がった日本の宇宙科学
4．技術導入からの蓄積と進化
5．大型ロケットの時代
6．宇宙の実利用時代を迎えて
7．未来へ

第二部　戦後民間航空発展の枠組みと空の安全

第１章◇国土総合開発（国土政策）と航空／今野 修平

1．国土政策と国土開発法
2．全国総合開発計画を通してみた半世紀
3．全国総合開発計画にみる航空の位置づけ
4．国土形成計画にみる航空の位置づけ
5．国土政策と航空の半世紀
6．国土と航空の本質的課題

第２章◇空港整備の歴史とその時代背景／小坂 英治

1．戦後から今日までの空港整備制度の流れ
2．飛行場の時代―わが国空港整備の始まり
3．第一期空港整備の時代―戦後の空港整備
4．第二期空港整備の時代前期―ジェット機の時代
5．第二期空港整備の時代後期―四全総と新空港整備の再開
6．第三期空港整備の時代―空港経営の民営化と多様化

第３章◇航空運送事業の育成政策
―「45・47体制」の終焉まで／山本　長

1．ゼロからの出発
2．もく星号事故と多くの航空企業設立の動き
3．新しい日本航空（株）の設立
4．全日本空輸（株）の発足
5．ジェット機導入とローカル線航空企業の再編成
6．日本国内航空（株）の救済
7．国内航空企業の再々編成（いわゆる「45・47体制」）
8．「45・47体制」下の航空企業
9．「45・47体制」の終焉

第４章◇国際航空を巡る条約と覇権／岡田　清

1．国際政治経済学とは
2．両世界大戦間の国際秩序と国際航空
3．第二次世界大戦後の国際航空条約
4．バミューダⅡからオープンスカイへ

第５章◇規制緩和と航空交通／山内 弘隆

1．はじめに
2．運輸産業における規制緩和
3．航空政策の変遷と規制緩和
4．規制緩和後の国内航空市場―新規参入と競争の実態
5．規制緩和とスロット配分
6．むすび

第６章◇空の安全を希求して／柳田 邦男

1．事故の進化、課題の進化
2．基本問題が提起された1970年代
3．日本の空で起きたこと
4．人間と機械の格闘
5．御巣鷹山・厳粛なる遺産
6．21世紀の空の安全

第三部　航空・宇宙の百物語

第１章◇日本の航空政策・行政

第１節　航空禁止時代と民間航空揺籃期
航空再開前後の頃の航空機検査／長澤　修
どうしても飛びたい ―パイロット長野英麿の半生／鍛治 壯一
チューズデイ・ミュージカルの思い出／帆足 孝治
戦後日本人の手に戻った日本の空／妻鹿 栄二
航空法立案の思い出／山口 真弘
航空事故調査委員会発足のころ／藤原　洋

第２節　高度経済成長時代への対応
大阪国際空港騒音問題の表裏／棚橋　泰
空港整備五箇年計画と空港整備特別会計のはじまり／後出　豊
雫石事故と航空保安体制の再編／田崎　武
私の「日中航空協定締結交渉」顛末記／中村　徹
成田空港の開港と国際航空新時代へ／松尾 道彦
成田空港問題解決への道のり／髙橋 寿夫
羽田空港沖合展開事業／駒田 幸彦
関西国際空港建設についての合意形成調査／榊原 胖夫
ソ連との航空交渉の思い出／橋爪 孝之
日米航空交渉 ―協定締結から1980年代前半まで／塩田 澄夫

第３節　競争の時代へ
創業うら話 ―日本貨物航空／堀　武夫
空港整備特別会計と地方空港の新設拡充／小坂 英治
「45・47体制」の終焉／黒野 匡彦
地方空港の国際化と航空交渉方針の弾力化／戸矢 博道
沖縄での空港整備を振り返って／引頭 雄一
羽田空港の新Ｃ滑走路供用開始とスロット配分ルール／藤井 弥太郎
コミューター航空と全地航の発足／渡辺 輝夫
モントリオール条約への道程 ／坂本 昭雄
日米航空交渉―1998年日米不平等航空協定の改正／羽生 次郎

第４節　21世紀の航空政策と空港
羽田空港沖合展開事業とターミナルビルの発展／土井 勝二
人工島の海上空港、関西国際空港開港から第2滑走路供用まで／平野 忠邦
中部国際空港 ゼロからの挑戦／平野 幸久
羽田空港に関する一考察／蒲生　猛
成田国際空港の民営化／黒野 匡彦
緒についた関東空域再編／後藤 容順
日米航空交渉―2009年日米オープンスカイ合意／前田 隆平

第２章◇日本の民間定期航空

第１節　民間航空再開の頃
日本航空の礎を築いた柳田誠二郎／坂本 昭雄
松尾静磨と民間航空再開／川野 光齊
美土路昌一と日本ヘリコプター輸送の設立／富重 静雄
岡崎嘉平太 ― 全日空発展の精神的支柱／阿部 康男
客室乗務員第1期生の回想／小野 悠子
それはDC-3で始まった！ 私の大空の人生史／北野 蓉子
IATA総会の東京開催／井上 時男

第２節　ジェット化の時代
ジャルパック誕生物語／三浦 康之
航空業界と旅行業界のパートナーシップ／松橋　功
ニューヨーク乗り入れから世界一周路線就航の思い出／渡会 信二
沖縄離島の空に「日の丸機」を／平良 久典
ある航空士の思い出／藤井 正男
FM放送"JET STREAM"の誕生 ／後藤　亘
JALスチュワーデスの制服をデザインして／森　英恵
「よど号」ハイジャック事件に遭遇して／日野原 重明
添乗サービス業界の地位の確立／三橋 滋子
米国日航乗員養成施設の開設／岡川 建治郎
戦後航空史を駆け抜けた日本エアシステム／駿河　昭
昭和天皇皇后両陛下御訪欧特別飛行／佐波　眞
航空貨物事始／内田 道夫
日本航空機内食の変遷／吉井 友哉

第３節　大量輸送時代の幕開け
ジャンボ機就航時のエンジン奮闘記／川島 靖司
沖縄の航空路線と観光振興／平良　哲
「北海道スキーツアー」誕生と「全日空スカイホリデー」／鈴木 賀津丈
「日本近距離航空」から「エアーニッポン」へ／高梨 勇一
ワイドボディ機時代到来にわいた70年代／帆足 孝治
世界に先駆けた全日空トライスター「スカイビジョン」／大前　傑
安全への決断、全日空トライスター全機を一時運航停止／青木 英雄
日本アジア航空の実像／宮坂 弘三
1500m滑走路の山形空港にジェット機就航／久保 哲也
東亜国内航空のエアバスA300型機導入／舩曳 寛眞
日本エアコミューターの設立とその後の展開／森川　實
航空会社初のカード会社設立／今井 一夫

第４節　規制緩和と競争促進
全日空の米本土路線就航と日米航空交渉／山下 光二
中東湾岸危機と邦人救出フライト／小林 宏之
特別デザイン機「マリンジャンボ」誕生回想記／数田 充彦
乗員訓練 フライトシミュレーター化への歩み／忍田 俊史
「スカイマークエアラインズ」の誕生／澤田 秀雄
販売戦略としてのマイレージ・サービス／内田 晶夫
「スターアライアンス」から見えたこと／山路　顕

第５節　21世紀を迎えて
航空サービスのシステム構築と情報化社会への対応／幸重 孝典
米国同時多発テロ事件に直面して／野村 吉三郎
JAL・JAS経営統合の思い／池田　博
「機内安全阻害行為禁止」の法制化／塩田 和人
地球環境問題と航空会社の対応／佐々木　徹
航空の発達とパイロット／萩尾 裕康

第３章◇時代に輝き社会に貢献する航空

航空神社の由来と航空平安祈願大祭の神事／太田　正
「神風」号とその時代／鈴木 明治
世界一周飛行を達成した「ニッポン」号の壮挙／小畑 和彦
戦いの翼 平和の翼／髙橋　淳
政府専用機導入に至るまで／久野 正夫
政府専用機が飛んだ ／山野 滋久
日本の海を守る海上保安庁の航空機／菊井 大蔵
消防・防災航空のあゆみ／前川 貞之
ヘリコプター奮戦記／伊地知　尚
ヘリコプター事業の開発と展開／西川　渉
薬剤散布・産業用無人ヘリコプターの開発／東　昭
国際航業の沿革と航空写真測量の歩み／太田 守重
本格的ヘリ・コミューターの誕生／井出　勝
テレビ報道のヘリコプター取材／智片 通博
ドクターヘリによる救急救命体制の拡充整備／益子 邦洋、國松 孝次

第４章◇日本の航空機工業

第１節　米軍機修理からライセンス生産へ
航空遺産継承のために／長島 宏行
航空活動の禁止から再開までの航空技術者／阿部 郁重
戦闘機の開発と技術の伝承／高山 捷一
戦後の航空技術流入の場 厚木飛行場／高橋 楠正
ジェット練習機Ｔ-33Ａの製造／野村 敏雄、山﨑　忍、東　昭

第２節　国産航空機自主開発の進展
飛行艇の製造技術と新明和工業／竹内 康郎
九七大艇からUS-2へ／鍛治 壯一
戦後初めて飛んだ国産ジェット機Ｔ-１／長尾 明敏
国産ジェット機（練習機Ｔ-２、戦闘機Ｆ-１）の開発と製造／神田 國一、亀山 忠史
三菱小型民間機MU-2、MU-300を開発して／藤田 伸之
「翼のある部屋」 航空機産業政策の系譜／梅沢 喬二
防衛用航空機ジェットエンジンの開発／石澤 和彦
YS-11 その方向舵とエアステアに表徴された技術と設計思想／鳥養 鶴雄
世界で活躍したYS-11の輝き／青木　勝
STOL実験機「飛鳥」開発への挑戦／髙﨑 信之
C-１輸送機開発の時代／帆足 孝治

第３節　先進技術の蓄積と国際共同開発
国際航空宇宙ショー始末記／帆足 孝治
国産ヘリコプターの開発／飛永 佳成
Ｂ767・Ｂ777・Ｂ787の共同開発／榊　達朗
民間エンジンの国際共同事業／伊藤 源嗣
世界に誇る機内装備品／川島　崇

第４節　新世代航空機をめざして
漆黒の航空機 夢の実現へ／石川 隆司
初の国産ジェット旅客機MRJの開発／前間 孝則
国産旅客機「MRJ」を世界の空へ／戸田 信雄
Hondaの航空機開発／藤野 道格

第５章◇航空スポーツ・スカイレジャーの世界

国際航空連盟（FAI）100年余の歩みと日本の航空スポーツ／平沢 秀雄
スカイ・レジャー・ジャパンの誕生／郷原　久
鳥人間コンテストの30年／矢ヶ崎 弘志
誰も見たことのない世界を見るために―熱気球／大岩 正和
戦後の自作航空機と私の「しおからとんぼ」号／濱尾　豊
関宿滑空場誕生から40年／佐藤 一郎
空に魅せられて／吉瀬 はるか
学生のスポーツ航空と朝日新聞社／内藤 康男
模型航空機の世界／落合 一夫
航空スポーツ世界一／吉岡 嗣貴
ラジオコントロールヘリコプターの歩み／田屋 惠唯
特攻隊から模型飛行機へ／野中 繁吉
落下傘スポーツからスカイダイビングへ／小宮 國男
ハンググライダー・パラグライダーの安全のために／阿部 郁重
人力ヘリコプターに挑戦／東　昭
日本で生まれ育った紙飛行機／二宮 康明

第６章◇日本の宇宙開発

第１節　世界をリードする宇宙科学
日本の宇宙開発の黎明―ペンシルロケットの水平飛行／的川 泰宣
国際地球観測年と日本観測ロケット開発の進展／加藤　進
日本における大気球観測／西村　純
初の国産人工衛星「おおすみ」の誕生とその後の科学衛星の進化／松尾 弘毅
忘れえぬ思い出―難産だった「はくちょう」／的川 泰宣
ハレー彗星への使者「さきがけ」「すいせい」とM-3SⅡ型ロケットの活躍／松尾 弘毅
月へ行った「ひてん」の物語／橋本 安男
「さきがけ」から「はやぶさ」へ／川口 淳一郎
アポロ以来最大の月探査機「かぐや」／佐々木　進
M-V型ロケットの開発／小野田 淳次郎

第２節　大型ロケット開発と実用衛星打上げ
技術導入によるN-Ⅰロケットの開発と打上げ／渡辺 篤太郎
静止気象衛星シリーズの開発／原田 好博
日本の通信衛星／大築 二三夫
実用衛星による地球観測時代／堀川　康
H-Ⅱロケットの開発／五代 富文
三菱重工によるロケット打上げ民営化／淺田 正一郎

第３節　有人宇宙活動の進展
世界初の宇宙特派員／秋山 豊寛
日本人宇宙飛行士の誕生／毛利　衛
スペース・シャトルによる宇宙飛行と宇宙活動／山浦 雄一
日本実験棟「きぼう」の完成とその成果／白木 邦明
拡がる宇宙旅行への夢／記念出版事務局
航空と宇宙の融合 一般大衆の宇宙旅行を夢見て…／稲谷 芳文

第４節　宇宙開発推進体制の推移
宇宙開発委員会と宇宙開発事業団ができた頃／五代 富文
JAXA（宇宙航空研究開発機構）の設立／小澤 秀司
「宇宙基本法」の制定／青木 節子

資料1　日本の航空100年要約年表
資料2　民間航空会社の系譜（概要）**1951年～2010年**

編集後記